

彩の国さいたま芸術劇場



W e l c o m e !

彩の国さいたま芸術劇場へようこそ。
 ここは舞台芸術の殿堂。
 多彩な舞台作品を最高の空間で楽しめる場所。
 劇場には歩くだけで心踊る発見がいっぱい。
 このマップを片手に、ちょっと散策してみませんか。
 劇場の扉をあけると、そこは楽しいところです。

Go!



彩の国さいたま芸術劇場 SAITAMA ARTS THEATER
 〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1
 TEL 048-858-5500 www.saf.or.jp/arthat/
 公式SNS更新中!

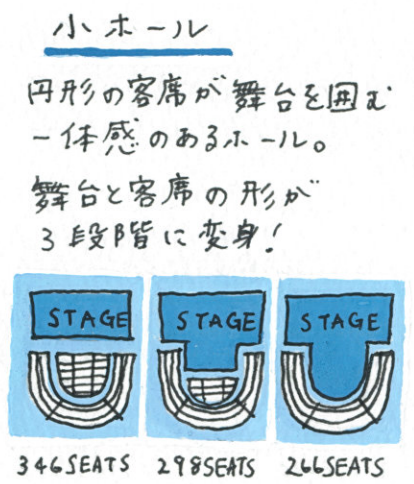
発行:公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 2021.04

イラスト

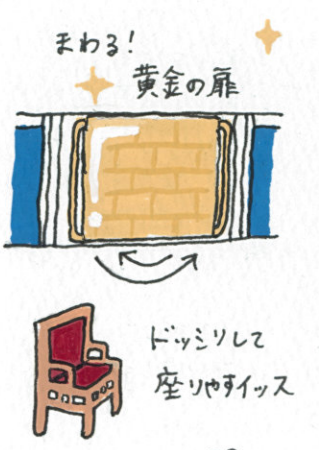
マップ



ギャラリー
(ガラス屋根の通路)
稽古場とホールをつなぐ、劇場のメインストリート。
光がふりそそぐ通路の両壁は舞台写真の展示にも使われています。



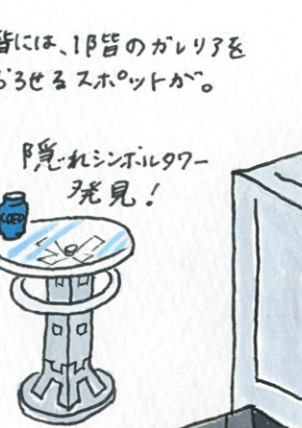
小ホール
円形の客席が舞台を囲む一体感のあるホール。
舞台と客席の形が3段階に変身!
STAGE STAGE STAGE
346SEATS 298SEATS 266SEATS



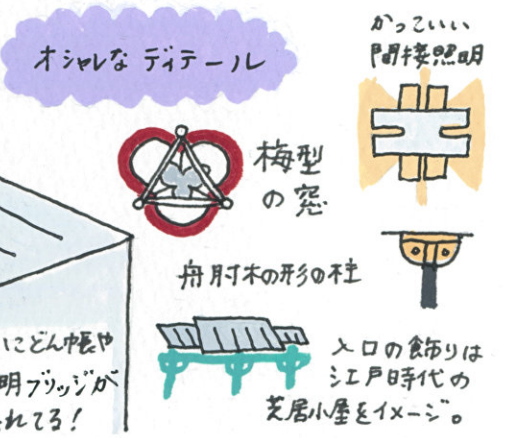
まわる! 黄金の扉
ドッシリとした座りやすさ



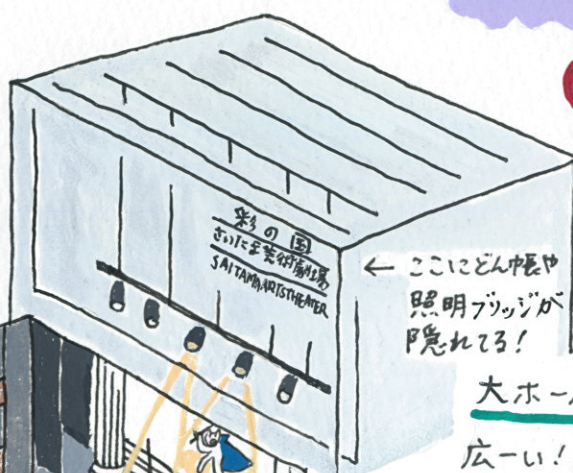
共通ロビー
2階には、1階のギャラリーを見おろせるスポットが。



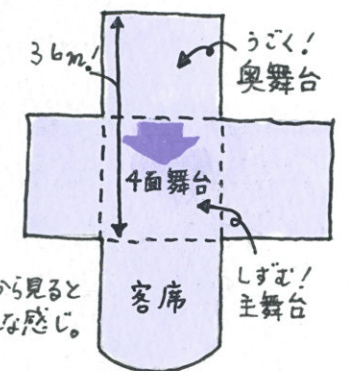
隠れシネマタワー 発見!
アイリスが透ける子画へかたれる



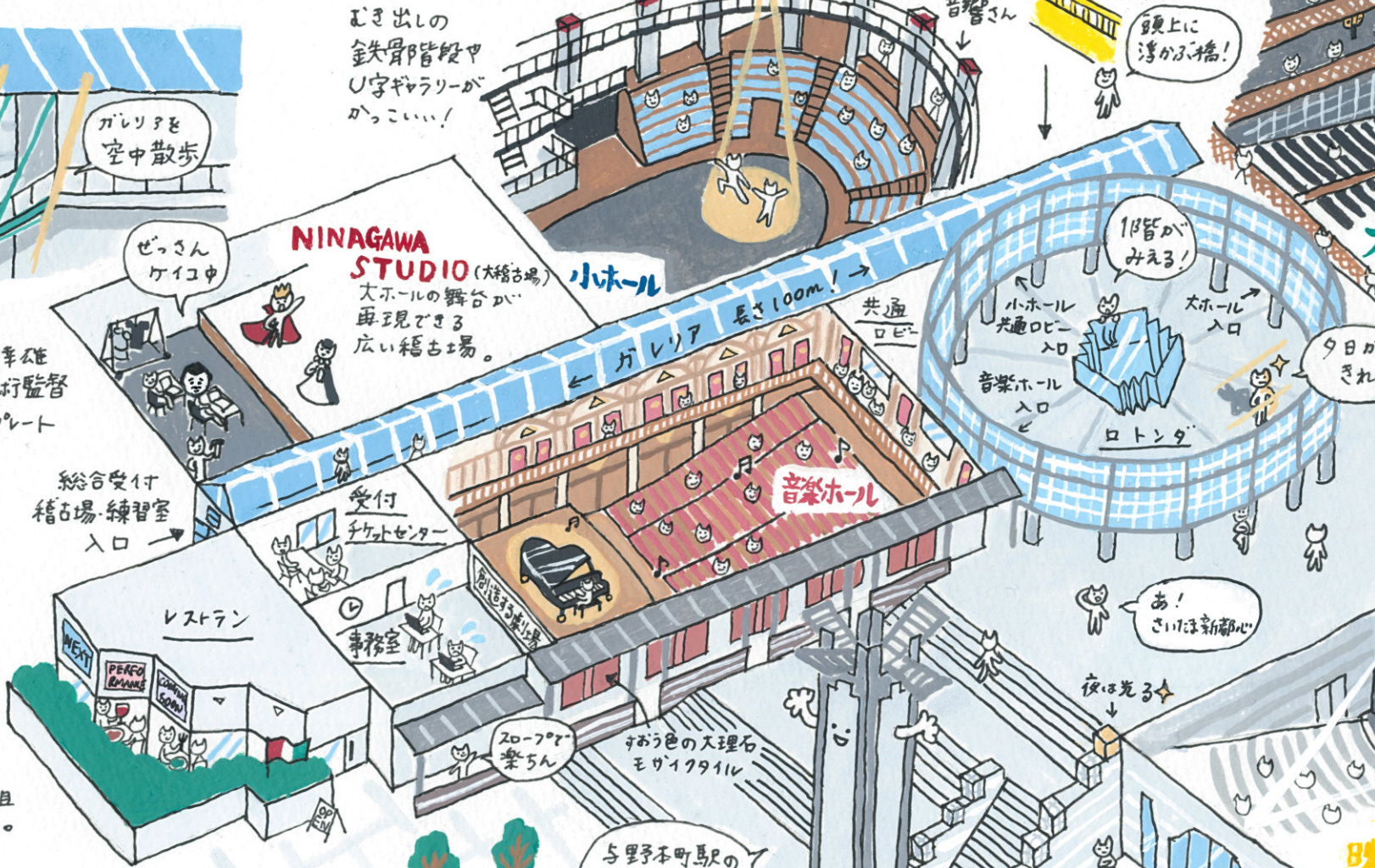
オシャレなティテール
梅型の窓
舟形木の形の柱
ここにはどん帳や照明グッズが隠れてる!
入口の飾りは江戸時代の芝居小屋をイメージ。



大ホール (776席)
広ーい! 舞台と、近ーい! 客席で迫力の演技が楽しめるホール。
オーケストラピットもつくれる...
深ーい! 奈落もあるよ ~見学ツアーでまわって~
夕日がきれい!
本や映像などの資料がみられる 舞台芸術資料室
カフェ
ロトンダ (円形の広場)



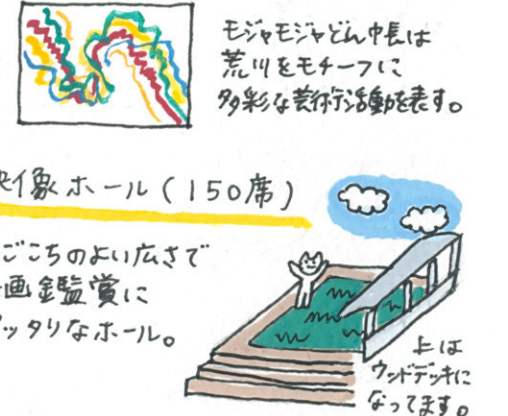
36m
うごく! 奥舞台
4面舞台
客席
しずむ! 主舞台



NINAGAWA STUDIO (大稽古場)
大ホールの舞台が再現できる広い稽古場。
小ホール
長さ100m!
音楽ホール
ロトンダ
総合受付 稽古場練習室 入口
受付 チケットセンター
事務室
レストラン
スロープの下の案内板裏になぞの文章が...?
光あふれる建築をたたえた、ゴシック建築の祖シムニエルの詩。
与里本町馬のみなさんへ! 来んがシネマタワーです
あ! さいは新館心
夜は光る
エジプトのハロイロにたいする夢!

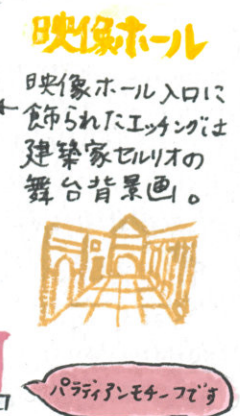


映像ホール (150席)
いごちのよい広さで映画鑑賞にピッタリなホール。
上はクオアテラになってます。

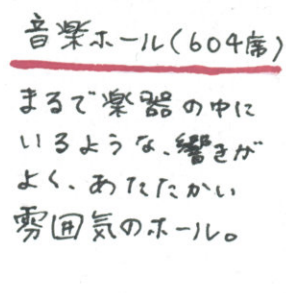


モジモジどん中長は荒川をモチーフに多彩な芸術活動を表す。

ロトンダ (円形の広場)
各ホールの玄関口であるロトンダは、ガラスブロックに囲まれた憩いの広場。イギリスのグローブ座を模した形です。



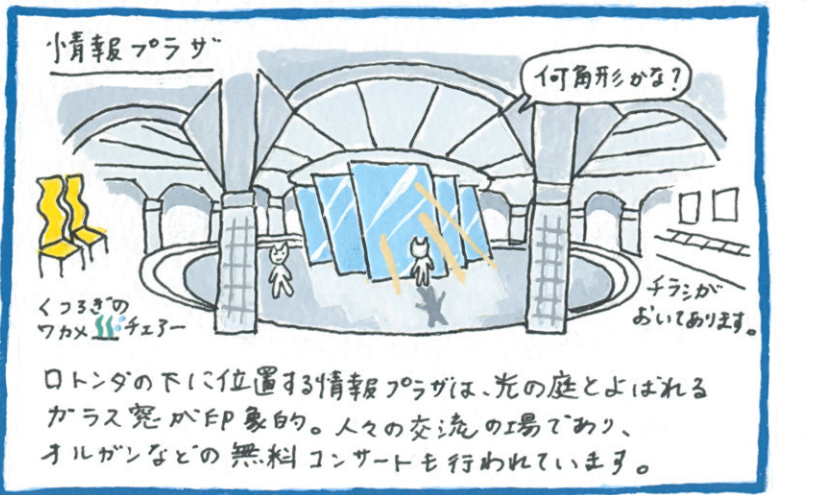
映像ホール
映像ホール入口に飾られたエッチングは建築家レリオの舞台背景画。
パライアンモチーフです
楽譜の模様が透ける! スクリーン



音楽ホール (604席)
まるで楽器の中にいるような響きがよく、あたたかい雰囲気のあるホール。
ルネサンスな入口の飾り
個性の強いイス



楽譜の模様が透ける! スクリーン



小情報プラザ
ロトンダの下に位置する情報プラザは、光の庭とよばれるガラス窓が印象的。人々の交流の場であり、オルガンなどの無料コンサートも行われています。
何角形か?
くつきワカメチェア
チラシがおいえます。

彩の国さいたま芸術劇場 イラストマップ

4つの個性豊かなホールと稽古場などの施設が集まる劇場は、まるで1つのまちみたい。
それぞれの場所をつなぐギャラリー・情報プラザ・ロトンダは光あふれる憩いの空間です。

開館 1994年10月15日
設計 香山壽夫建築研究所
村野藤吾賞、建築業協会賞、日本建築学会賞を受賞!